



つくば・市民ネットワーク  
運営委員

# 小森谷さやか の活動レポート 2

〒305-0051 茨城県つくば市二の宮2-1-3 クラブビル1F  
Tel&Fax:029-859-0264 tsukubahotnet@ybb.ne.jp



こんにちは。つくば・市民ネットワーク運営委員の小森谷さやかです。  
市民ネットの議員3名と共に活動しています。一昨年から市民ネットが力を  
注いだ「総合運動公園」問題では、住民投票の結果、8割の反対により計画が  
白紙撤回されました。あれから1年が過ぎましたが、「買ってしまった土地」は  
今後どうなるのでしょうか？ そもそもどこが問題だったのでしょうか？

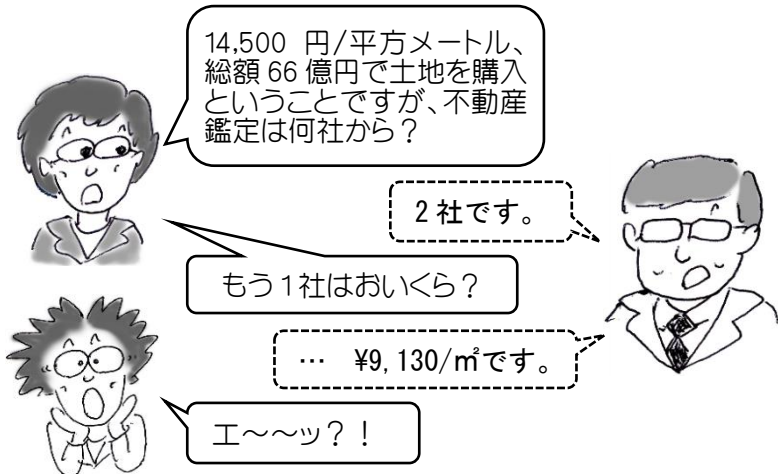
## 再考☆総合運動公園

### 「やっぱりそれ、おかしくないですか?!」

そう確信したのは2014年の6月  
議会。市民ネットの北口議員が  
質問したときのことです。

総合運動公園の用地購入  
<2014年3月議会 議決結果>  
(50音順、赤はつくば・市民ネットワーク)

賛成	反対
飯岡ひろゆき	宇野 のぶこ
大久保 勝弘	神谷 大蔵
小野 泰宏	北口 ひとみ
木村 清隆	久保谷 孝夫
木村 修寿	黒田 健祐
鈴木 富士雄	小久保 貴史
須藤 光明	五頭 泰誠
高野 進	塩田 尚
塚本 洋二	滝口 隆一
浜中 勝美	田中 サトエ
古山 和一	橋本 佳子
松岡 嘉一	皆川 ゆきえ
柳沢 逸夫	ハイズ・ジョン
山本 美和	



東京ドーム10個分の土地の購入を決めた2014年3月議会。当初は「交渉の結果、¥14,500/m<sup>2</sup> 総額約66億円で折り合った」という説明でした。

『坪あたり約5万円?! 現地は40年以上も手つかすの原生林なのに、高すぎない?』しかし、そんな疑問を丁寧に議論することもなく、

➡ **1票差で取得が可決**してしまったのです。

それが・・・! もっと安い鑑定もあったなんて・・・!  
そして、議会で質問をぶつけても、明確な答えは得られないのでした。

議長：金子 和雄

(うらへ続く)



- ・なぜ¥9,130/m<sup>2</sup>で交渉しなかったのか
- ・なぜ基本構想をつくる前にあの場所(土地)を選んだのか。
- ・なぜ価格交渉の記録がないのか。
- ・なぜ、40ha以上必要なのか。

市民からも次々と疑問の声が寄せられました。  
もう、こうなったら！

## 「住民投票をするしかない！」

まずは、市民ネットワークの議員3名の提案で、運動公園関連の予算案をストップ（2015年3月定例議会）。市民団体が住民投票条例の直接請求をし、5月の臨時議会で可決され、**ようやく住民投票の実施へ！**



そして

**2015年8月2日、住民投票。反対8割で、計画は白紙撤回へ！**

この事業を強力に推進していた市原市長の不出馬宣言に至りました。（今年3月議会）

## でも！総合運動公園問題は**まだ完全に解決はしていません**

- 土地は目的を失い、毎年利子が3000万円以上加算され、塩漬け状態です
- スポーツ施設への要望は棚上げ  
（きっかけは公式記録が取れる陸上競技場を！という声だったはず。）
- そして、これほど強引に事業が進められた原因は不明なまま

「総合運動公園調査特別委員会」が設置され（2015年12月議会）、今年8回の会議が開催されました。9月21日議会最終日に、その結果が公表される予定です。←要チェック！

## 総合運動公園問題は**氷山の一角！**

つくば市には「総合計画」という市政運営の根幹になる計画がありますが、総合運動公園については、実は「整備を検討」としか書かれていませんでした。それが**わずか半年**で基本構想を決定・土地取得まで一気に進められてしまったのです。

しかもこれは“総合運動公園”に限った事でなく、

「TXつくば駅前の用地取得（BIVIの土地）」、

「（仮）紫峰学園の新設」など、総合計画にないのに、いつのまにか進められた事業は他にもたくさん。

その結果、さまざまな課題が発生する現状。これはかなり問題です。

大切な市の財産、「知らなかったー！」は卒業して、みんなが納得できるかたちを考えたい。



今度の選挙（11/13）がチャンス！

小森谷さやかのプロフィールはこちらをどうぞ！→

